３月危機は去ったのか？

下げとまるか日本経済！
株価は、昨日１２，０００台を回復したが
これで本当に三月危機はないのか？
今回の株高は空売り規制強化をきっかけに
外国人投資家の買い注文によるものである
これにより大手銀行や保険会社の含み益損益は、
ゼロになり一息ついたところと思う。
ただこれで底は打たれたように思うが、
まだまだ金融機関の不良債権問題や
第三セクタアーの不良資産問題が出てくるであろう！
売れていない工業団地や何とかの湯、見たいな保養所は
ほとんど真っ赤かではないかないか、これのいっせいに破綻はないのか。
非常に気がかりである。
又、日本国債の格下げである、昨年１２月にAa□に下がったばかりである。
Aa□のベルギーやカナダより下はもちろんAa□ポルトガルより下であり、
Aa□は日本、香港、台湾、イタリヤと同じ各付けであり、
又、後２段は下がるなどいわれている昨今である。
本当に真の政治家に登場してもらいたいものである、そしてデフレ対策を望みたいものである。
ただ我々経営者は駄ただ手をこまねいているわけにも行かず、
確実に手を打ちたいものである。
まず一番はペイオフ対策である！今までの考え方を捨て
銀行の各付けに注意をしながら、進めたいものである。
又商いに対しては確実に経常利益を出すことに心がけて行くべきだろう。
もちろん！
不良在庫や売掛金や手形も注意すべきは当たり前ではあるが・・・・